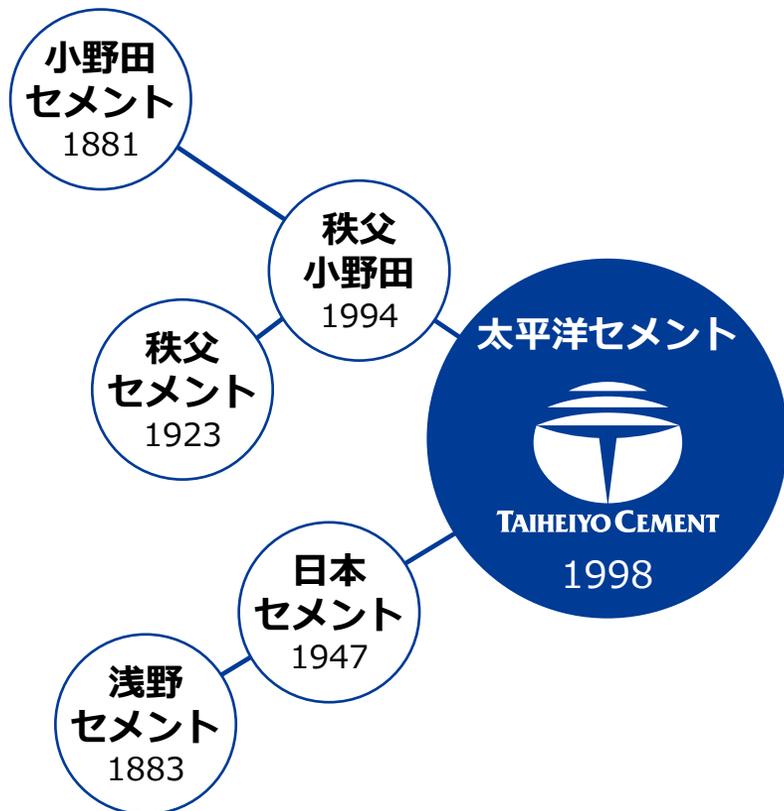




2024年度第3四半期 決算説明資料

2025年2月12日

太平洋セメント株式会社



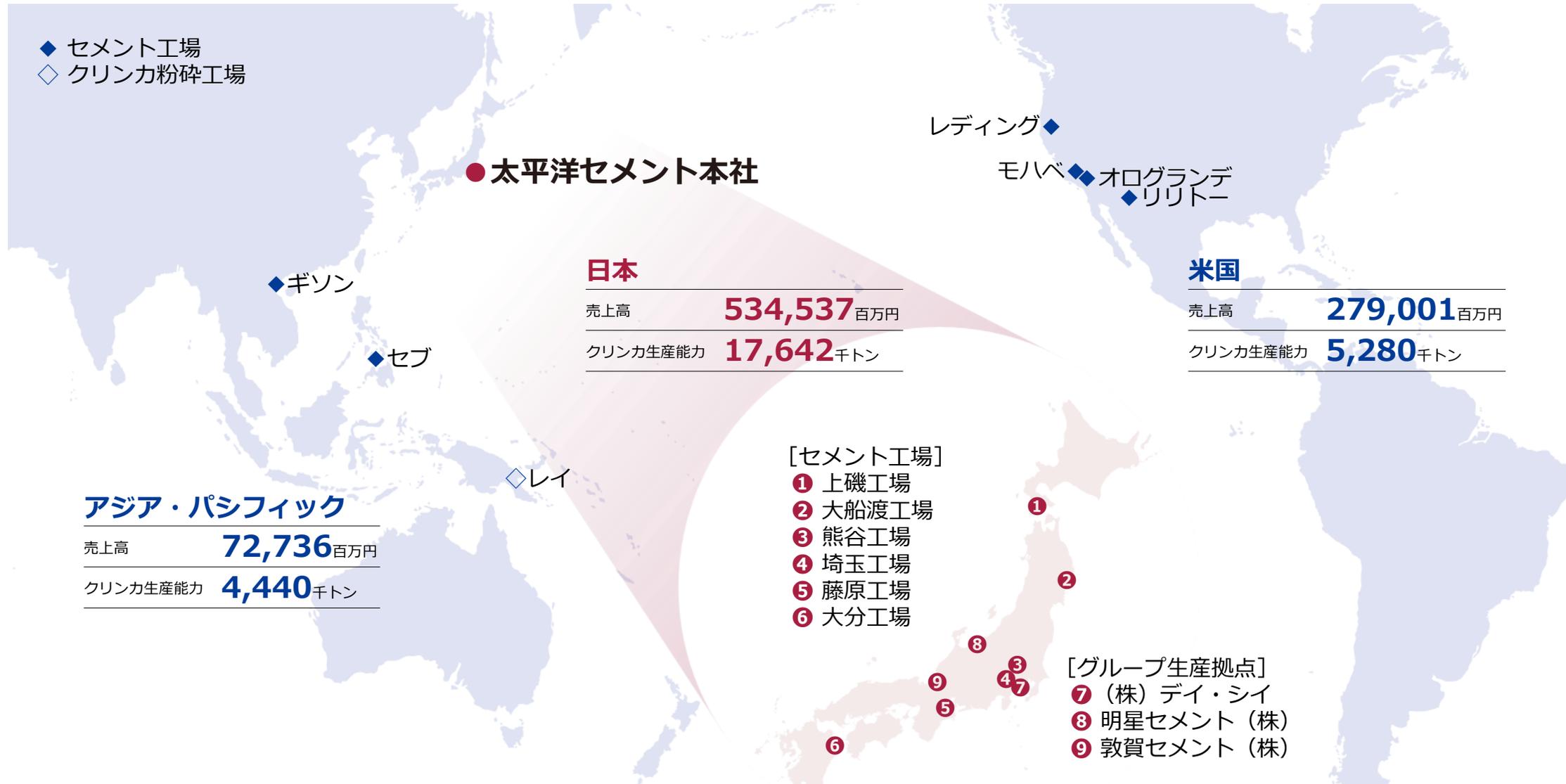
グループ経営理念

太平洋セメントグループは、
持続可能な地球の未来を拓く先導役をめざし、
経済の発展のみならず、
環境への配慮、社会への貢献とも調和した事業活動を行います。

設立	1881年5月3日
資本金	86,174百万円
本社所在地	〒112-8503 東京都文京区小石川1-1-1 文京ガーデンゲートタワー
従業員数	連結：12,540名 単体：1,821名（出向含まず）
子会社	200社（うち連結子会社 129社、持分法適用非連結子会社 4社）
関連会社	103社（うち持分法適用関連会社 38社）

（2024年3月31日現在）

進出地域



(2024年3月31日現在)

目次

1. 連結決算ハイライト	P.5	4. 株主還元	P.21
2. 2024年度 第3四半期実績	P.8	Appendix (参考資料)	P.23
(1) セグメント情報	P.9		
(2) 連結損益計算書	P.13		
(3) 連結貸借対照表	P.14		
3. 2024年度業績予想	P.15		
(1) 連結損益計算書	P.17		
(2) セグメント情報	P.18		

1. 連結決算ハイライト

1. 連結決算ハイライト

《決算サマリ》

- ▶ 国内セメント値上げ効果・原価改善により営業利益増
- ▶ 米国子会社値上効果等により増収増益
- ▶ 全社で対前年増収増益

(単位：百万円)

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減
売上高	660,174	681,873	+21,699
営業利益	41,862	64,203	+22,341
経常利益	43,834	65,209	+21,375
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,797	52,396	+23,599

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う営業利益影響額5,062百万円

(当第1四半期より過年度数値も含め、百万円未満を切り捨てから四捨五入に変更しております)

1. 連結決算ハイライト

《主な指標》

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減
売上高営業利益率 (%)	6.3	9.4	+3.1
1株当たり四半期純利益 (円)	246.3	455.5	+209.2

	2023年度末	2024年度 第3四半期末	増減
1株当たり純資産 (円)	4,872.9	5,319.1	+446.2
自己資本比率 (%)	42.1	43.2	+1.1
ネットDEレシオ (倍)	0.52	0.49	▲0.02

《環境要因》

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減
為替平均レート (円/\$)	138.2	151.5	+13.2
国内輸入石炭等調達価格 (C&F \$/t)	220	150	▲70

2. 2024年度第3四半期実績

2. 2024年度第3四半期実績

(1) セグメント情報

(単位：百万円)

		売上高			営業利益		
		2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減
セメント	国内	224,816	229,341	+4,525	▲1,665	12,447	+14,111
	海外子会社等	246,124	263,376	+17,252	25,246	31,566	+6,320
	計	470,940	492,717	+21,777	23,581	44,012	+20,431
資源		66,545	67,508	+964	7,326	8,106	+780
環境		51,572	51,640	+68	4,791	5,432	+641
建材・建築土木		56,073	53,974	▲2,099	3,935	2,912	▲1,023
その他		62,984	65,527	+2,543	2,261	4,296	+2,035
計		708,113	731,366	+23,253	41,894	64,758	+22,863
内部消去		▲47,939	▲49,493	▲1,554	▲32	▲555	▲523
連結		660,174	681,873	+21,699	41,862	64,203	+22,341

※減価償却方法変更（定率法→定額法）に伴う営業利益影響額

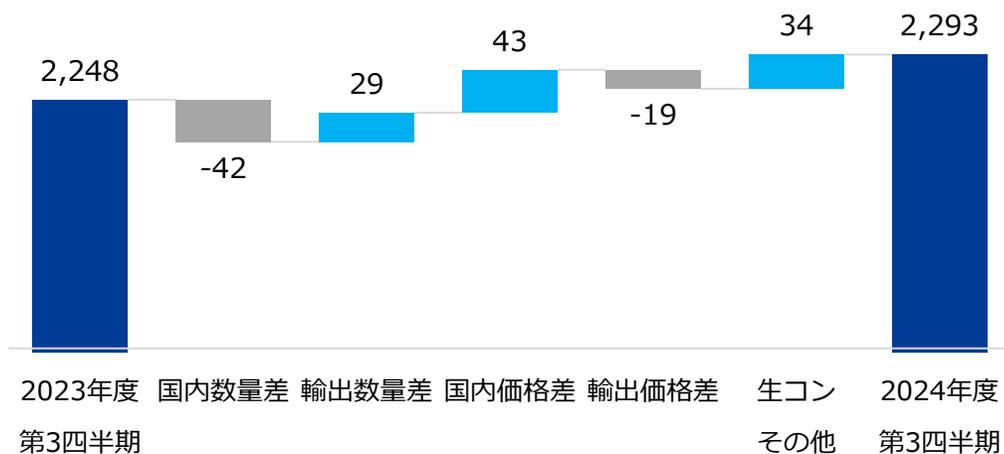
セメント国内3,294百万円、資源644百万円、環境170百万円、建材・建築土木271百万円、その他751百万円

2. 2024年度第3四半期実績

①セメント国内

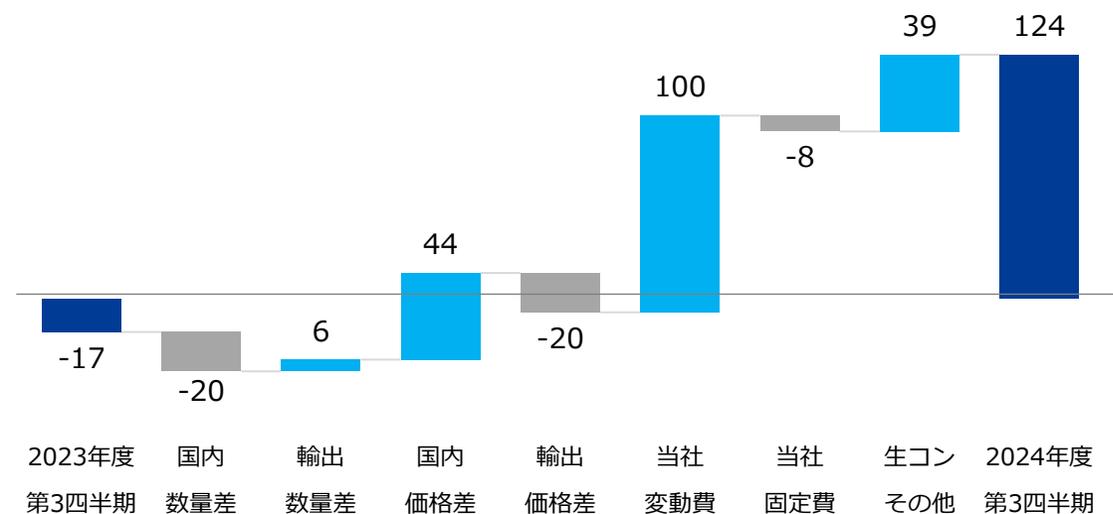
	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減
販売数量 (千t)			
国内	10,001	9,516	▲485
輸出	1,973	2,397	+424
売上高 (百万円)	224,816	229,341	+4,525
営業利益 (百万円)	▲1,665	12,447	+14,111

売上高 (億円)



- セメント・固化材の販売価格の値上げ、原価改善により、営業利益増
- 国内需要の減少により、セメントの販売数量減

営業利益 (億円)



2. 2024年度第3四半期実績

②海外子会社等

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減 (うち、為替)
売上高 (百万円)	246,124	263,376	+17,252 (+21,516)
営業利益 (百万円)	25,246	31,566	+6,320 (+2,787)

- 海外子会社等で増収増益
- 米国は需要減速の影響があるものの増益
- 東南アジアは収益改善の取組継続

《米国》

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減
セメント (千t)	5,189	4,693	▲496
生コン (千cy)	4,555	4,286	▲268
売上高 (億円)	2,080	2,278	+199
(百万\$)	(1,504)	(1,504)	(▲0)
営業利益 (億円)	286	328	+42
(百万\$)	(207)	(217)	(+10)

- セメント需要は、悪天候及び金利高止まりに伴う住宅部門の減速等の影響を受けた
- 需要減に伴い、販売数量は減少したものの、値上げやコスト削減に取り組み増益

2. 2024年度第3四半期実績

③資源、環境事業、建材・建築土木、その他

(単位：百万円)

		2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減	主要な増減内容 (純増減)
資源	売上高	66,545	67,508	+964	骨材及びセメント用石灰石が販売数量減となった一方、各種コストアップの販売価格への転嫁が浸透
	営業利益	7,326	8,106	+780	
環境	売上高	51,572	51,640	+68	石膏販売や燃料販売、廃プラスチック処理は低調に推移したものの、石炭灰処理やタンカル販売、バイオマス燃料販売は堅調に推移
	営業利益	4,791	5,432	+641	
建材・ 建築土木	売上高	56,073	53,974	▲2,099	建築・土木材料の販売が堅調に推移したものの、地盤改良工事とALC（軽量気泡コンクリート）の販売が低調に推移
	営業利益	3,935	2,912	▲1,023	
その他	売上高	62,984	65,527	+2,543	
	営業利益	2,261	4,296	+2,035	

2. 2024年度第3四半期実績

(2) 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減
売上高	660,174	681,873	+21,699
営業利益	41,862	64,203	+22,341
営業外損益	1,972	1,006	▲966
経常利益	43,834	65,209	+21,375
特別損益	▲1,086	5,507	+6,592
税金等調整前四半期純利益	42,749	70,715	+27,967
法人税等	13,761	17,008	+3,247
非支配株主に帰属する四半期純利益	191	1,311	+1,120
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,797	52,396	+23,599

2. 2024年度第3四半期実績

(3) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

		2024年 3月末	2024年 12月末	増減			2024年 3月末	2024年 12月末	増減	
流動資産	現金及び預金	80,102	91,924	+11,822	負債	流動負債	368,104	425,002	+56,899	
	受取手形、売掛金及び契約資産	206,584	214,578	+7,994		固定負債	373,763	331,163	▲42,600	
	棚卸資産	123,178	128,065	+4,887		負債合計		741,866	756,166	+14,299
	その他	20,425	24,385	+3,959	純資産	株主資本	資本金	86,174	86,174	-
流動資産 計		430,289	458,952	+28,662			資本剰余金	50,052	50,095	+44
固定資産	有形固定資産	653,910	679,057	+25,146			利益剰余金	379,126	412,428	+33,302
	無形固定資産	39,084	37,428	▲1,656			自己株式	▲17,942	▲16,015	+1,927
	投資その他の資産	214,968	215,931	+963		株主資本合計		497,409	532,682	+35,273
固定資産 計		907,962	932,416	+24,454		その他の包括利益累計額	65,802	68,629	+2,828	
資産合計		1,338,251	1,391,368	+53,117		非支配株主持分	33,174	33,891	+717	
					純資産合計		596,385	635,202	+38,817	
					負債純資産合計		1,338,251	1,391,368	+53,117	

	2023年 12月末	2024年 9月末	増減
(為替) 期末レート (円/\$)	141.8	142.7	+0.9

	2024年 3月末	2024年 12月末	増減
有利子負債 (百万円)	370,469	387,595	+17,125

3. 2024年度 業績予想

(2024年11月12日公表値を据置)

3. 2024年度 業績予想

(2024年11月12日公表値を据置)

《前提条件》

- 2024年11月の業績予想見直しの前提は以下の通り

	2023年度実績	2024年度予想	増減
セメント国内需要 (万t)	3,458	3,300	▲158
国内輸入石炭等平均調達価格 (C&F \$/t)	210	155	▲55
為替平均レート (円/\$)	140.7	150.0	+9.3

(感応度 営業利益影響額：為替が1円円安で+1.0億円)

《業績予想見直しサマリ》

- セメント国内需要を3,300万 t に修正
- 海外子会社の予想修正
- コスト見直しを反映し、11月に下方修正

※業績予想パートは、比較対象を前期比に変更しておりますが、予想数値・コメント内容に変更ございません。

3. 2024年度 業績予想

(2024年11月12日公表値を据置)

(1) 連結損益計算書

(単位：億円)

	2023年度実績	2024年度予想	増減
売上高	8,863	9,150	+287
営業利益	565	780	+215
営業外損益	30	▲20	▲50
経常利益	595	760	+165
特別損益	▲14	▲5	+9
税金等調整前当期純利益	580	755	+175
法人税等	144	180	+36
非支配株主に帰属する当期純利益	4	15	+11
親会社株主に帰属する当期純利益	433	560	+127

3. 2024年度 業績予想

(2024年11月12日公表値を据置)

(2) セグメント情報

(単位：億円)

		売上高			営業利益		
		2023年度 実績	2024年度 予想	増減	2023年度 実績	2024年度 予想	増減
セメント	国内	2,952	3,040	+88	▲14	139	+153
	海外子会社等	3,347	3,460	+113	342	385	+43
	計	6,299	6,500	+201	328	524	+196
資源		877	910	+33	85	95	+10
環境		683	690	+7	61	67	+6
建材・建築土木		735	750	+15	42	38	▲4
その他		894	930	+36	47	61	+14
計		9,487	9,780	+293	563	785	+222
内部消去		▲624	▲630	▲6	2	▲5	▲7
連結		8,863	9,150	+287	565	780	+215

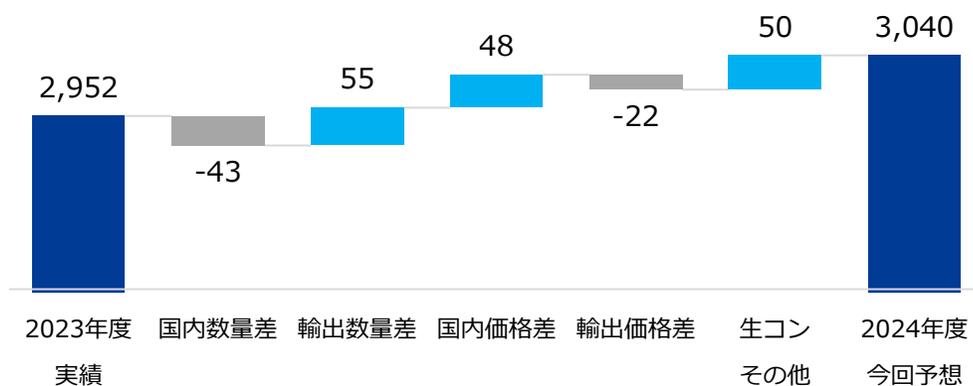
3. 2024年度 業績予想

(2024年11月12日公表値を据置)

①セメント国内

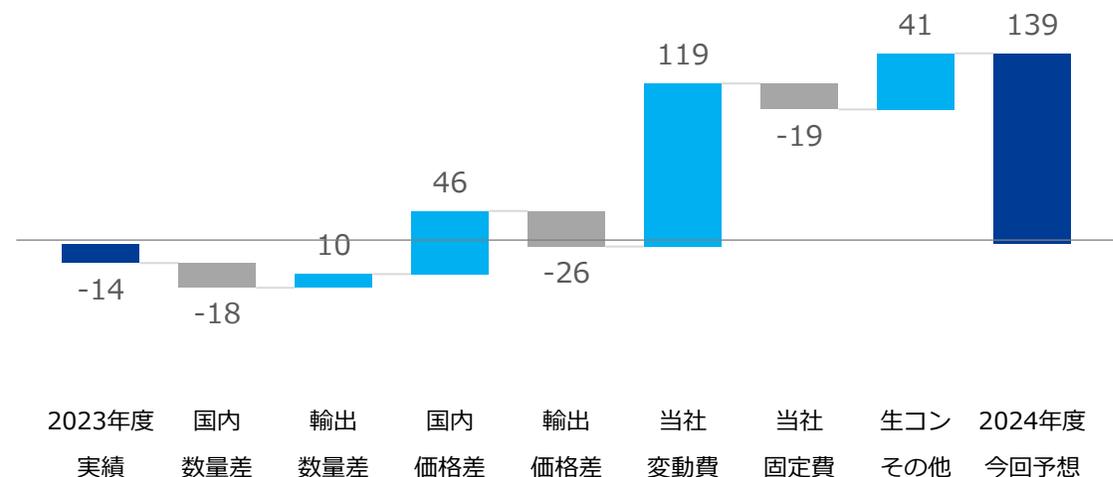
	2023年度実績	2024年度予想	増減
販売数量 (千t)			
国内	12,950	12,500	▲450
輸出	2,552	3,300	+748
売上高 (億円)	2,952	3,040	+88
営業利益 (億円)	▲14	139	+153

売上高 (億円)



- 国内需要の減少により、セメントの販売数量減
- 生コンその他の改善はあるものの、変動費が5月予想より改善幅が小さく、営業利益減

営業利益 (億円)



3. 2024年度 業績予想

(2024年11月12日公表値を据置)

②海外子会社等

	2023年度 実績	2024年度 予想	増減 (うち、為替)
売上高 (億円)	3,347	3,460	+113 (+220)
営業利益 (億円)	342	385	+43 (+28)

- 米国の需要減速、フィリピン新ライン稼働の遅延等の影響により、11月に予想を修正

《米国》

	2023年度 実績	2024年度 予想	増減
セメント (千t)	6,826	6,253	▲573
生コン (千cy)	6,101	5,448	▲653
売上高 (億円)	2,841	2,962	+121
(百万\$)	(2,020)	(1,960)	(▲60)
営業利益 (億円)	390	411	+21
(百万\$)	(277)	(272)	(▲5)

- セメント需要は、金利高止まりに伴う住宅部門を中心とした減速により、前期比で減少の見込み
- 値上げやコスト削減等に取り組んだものの、販売数量減により、11月に予想を修正
- 9月、11月の政策金利引き下げを受け、来年下期より需要回復を見込む

4. 株主還元

4. 株主還元

- 2024年度は、10円増の80円/株（中間配当40円/株含む）予定
- 10月18日より自己株式取得（上限150億円）

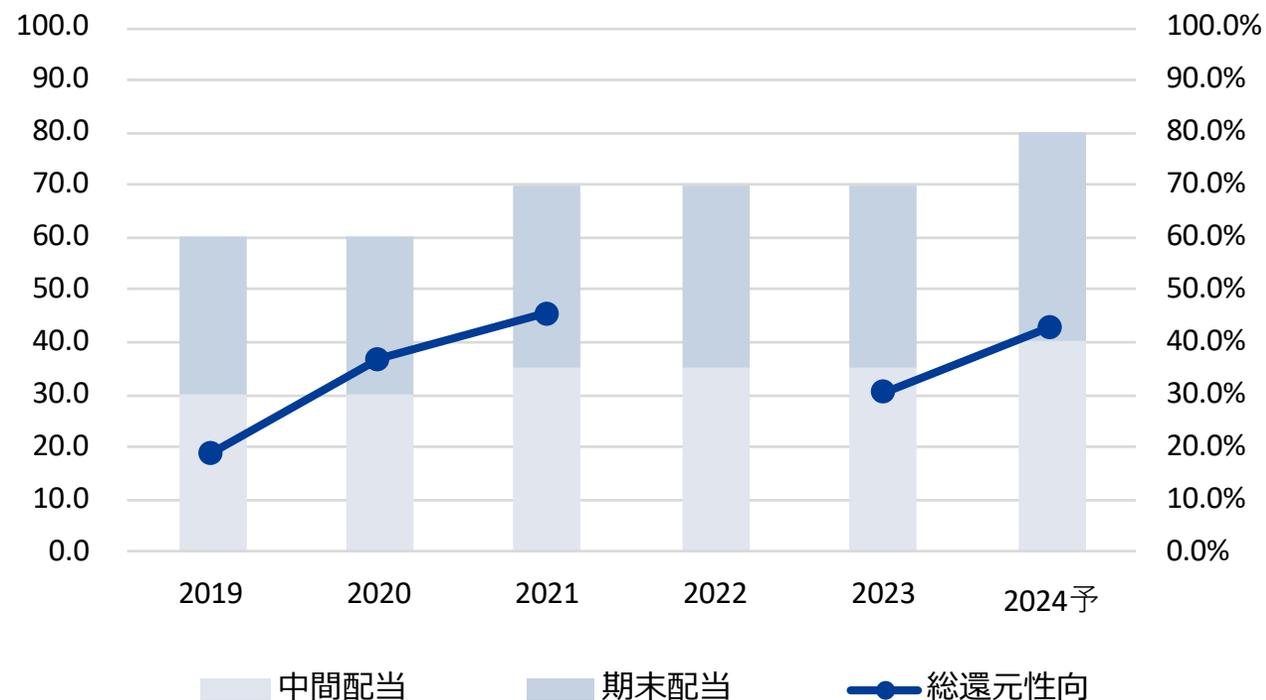
《株主還元方針》

総還元性向 33%以上

安定配当の継続

1株当たりの配当額 80円以上

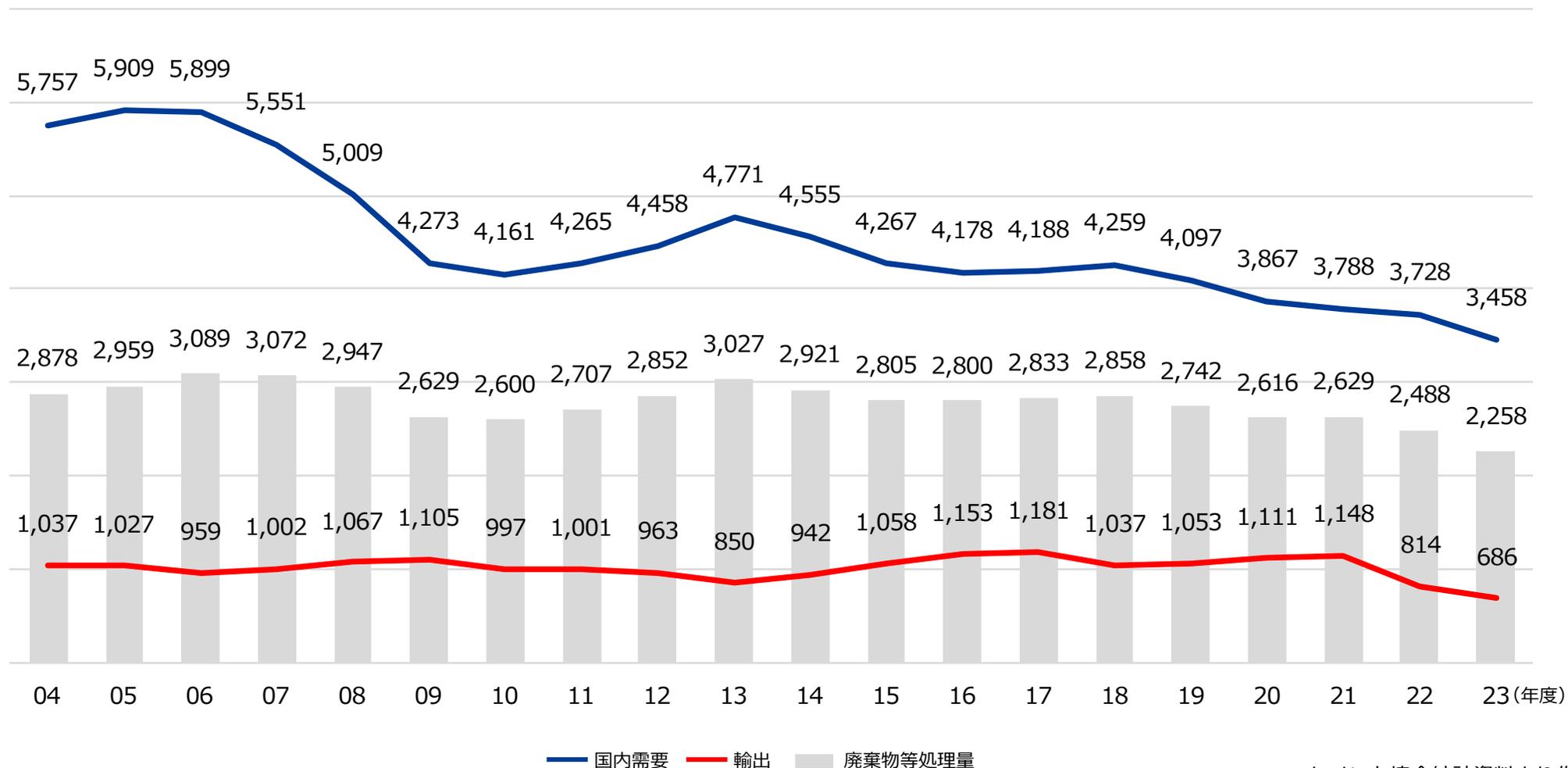
機動的な自己株式の取得



Appendix (参考資料)

《参考》セメント国内需要・輸出数量・廃棄物等処理量

セメント国内需要・輸出数量・廃棄物等処理量（万t）



セメント協会統計資料より作成

2. 2024年度第3四半期実績 連結キャッシュ・フロー情報

当資料は参考情報として作成したものであります。

(単位：百万円)

	2023年度 第3四半期	2024年度 第3四半期	増減
営業キャッシュ・フロー*	90,933	86,129	▲4,804
投資キャッシュ・フロー	▲51,152	▲64,384	▲13,232
フリー・キャッシュ・フロー	39,781	21,745	▲18,036
財務キャッシュ・フロー	▲27,088	▲11,282	+15,805
*うち、減価償却費・のれん償却費	49,026	46,320	▲2,705

循環経済形成のキープレイヤー

当社グループは、カーボンニュートラルへの着実な移行を進めながら、国土強靱化のための重要資材のサプライヤーとして、また、循環経済形成のキープレイヤーとしての役割を果たしています。

現在、わが国のセメント産業の
廃棄物・副産物の使用量は、
国内循環利用量の約10%に相当します。

廃棄物・副産物の利用

- ・石炭灰
- ・各種産業廃棄物
- ・都市ごみ
- ・上水
など
- ・高炉スラグ
- ・建設発生土
- ・焼却残さ
- ・下水汚泥

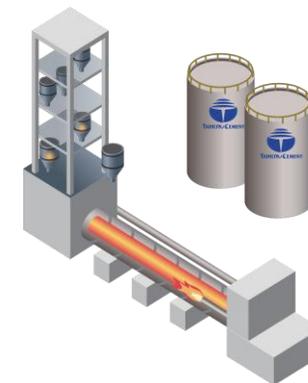
循環経済形成の
キープレイヤー

当社グループでは、
地域社会や他産業で発生する
廃棄物・副産物を
原燃料として使用し、
リサイクル率40%以上の
セメントを製造

社会インフラ・ 生活環境整備に利用

- ・道路
- ・橋梁
- ・学校
- ・ダム
- ・地下施設
など
- ・鉄道
- ・トンネル
- ・病院
- ・堤防
- ・港湾
- ・住宅
- ・商業ビル
- ・護岸

国土強靱化のための
重要資材供給



カーボンニュートラル戦略 ロードマップ

2050年サプライチェーン全体でのCN実現を目指した取組み

排出原単位20%以上削減（2000年比）

Carbon Neutral

2024

2026

2030

2050

Carbon Neutral 対策

革新技术開発

既存技術：
CO₂低減

既存技術：
CO₂吸収

CNモデル事業

激甚災害対策

革新的アプローチ

～世界をリードする技術開発～

漸進的アプローチ

～既存技術の深化&新技术の横展開～

即効性アプローチ

～既存技術最大活用～

- 混合セメントへのシフト加速
- 混合材調達体制整備
- 化石燃料の代替促進

- 混合セメント新規格化（利用拡大）
- ガス焼成（メタン、水素等）
- 低CO₂セメント（CARBOFIX®）
- 新型粉砕助剤の開発
- CO₂固定（カーボキャッチ®）

- CO₂回収（C2SPキルン®）
- CCU（メタネーション等）
- CCS（精製・出荷技術）

屋久島町のゼロカーボン
アイランド構想への協力

デイ・シイCNモデル工場化の推進

保有技術の適用、新技术開発

例) 地盤改良材、世界最高強度コンクリート等

外部評価

FTSE Blossom Japan Sector Relative Index



JCR
[2024年にA+を取得]



Morningstar Japan ex-REIT Gender Diversity Tilt Index (GenDi J)



R&I
[2024年にAを取得]



MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数 MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

2024 CONSTITUENT MSCIジャパン ESGセレクト・リーダーズ指数
2024 CONSTITUENT MSCI日本株 ESGセレクト・リーダーズ指数

プラチナくるみん認定
[2023年8月に取得]



Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index

健康経営優良法人認定制度
[2023年から連続して取得]



S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



人的資本経営品質2023
[2024年2月シルバーに選定]



CDP
[サプライヤーエンゲージメント・リーダーに選定]
[気候変動でA、水でBを取得]



DBJ環境格付
[8回連続で最高ランク]



本資料に記載されている将来の見通しに関する内容につきましては、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づき判断したものであり、リスクや不確定要素を含んでいます。

従いまして、記載されている将来の予想数値を当社として確約あるいは保証するものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

